

テハ、六日ニ水無瀬家ヨリ七種ノ菜ヲ獻ジ、七日ニ櫃司ヨリ供進ス、民間ニテハ、六日ノ夜七種ノ菜ヲ切ルニ、聲ヲ擧ゲテ之ヲ搥テリ、

藏開ハ、朝廷ニテ、正月十日ヨリ十五日ニ至ル内ノ吉日ヲ擇ビテ、御藏ヲ開クノ儀ナリ、商家ニテハ之ヲ十日ニ行ヒ、帳簿ヲ綴ヂ、雜煮ヲ食シテ祝セリ、

鏡開ハ、正月十一日、武家ニテ甲冑ニ供ヘタル鏡餅ヲ食シテ祝スルヲ謂フ、初メ二十日ニ行ヒシヲ、承應元年改メテ此日ト爲セリ、

十五日ハ、即チ上元ナリ、上元ノ事ハ、時節、篇三元條ニ在リ、此日モ亦七種菜ノ粥ヲ作りテ食トス、後ニハ小豆粥ヲ用キ、或ハ之ニ餅ヲ加フルモノアリ、又十六日、十七日、十八日ニモ亦粥ヲ食シテ之ヲ祝セリ、

御薪ハ、ミカマギト云フ、正月十五日、百官薪ヲ宮内省ニ獻ズル儀ナリ、事ハ天武天皇四年ニ起ル、

爆竹ハ、サギチヤウト云フ、又左義長、三毬打ノ字ヲ用キル、左義長ハ、葉竹ニ、注連繩、扇等ノ飾ヲ施シタルモノニシテ、之ヲ爆シテ病魔ヲ畏懼セシムルニ起因スト云フ、朝廷ニテハ正月十五日、清涼殿ノ東庭ニ於テ御吉書ノ左義長アリ、左義長ハ、山科家ヨリ之ヲ獻ズ、次デ十八日、又同殿ノ南庭ニ於テ、諸家ヨリ獻ズル所ノ左義長ヲ焼ク、並ニ天皇御覽アリ、其之ヲ焼クニ方リ、陰陽師聲ヲ擧ゲテ火聲ニ應ジ、鬼面ヲ被リタル童子棒ヲ執リテ舞ヒ、其他大鼓、羯鼓ヲ撃チ、聲ヲ齊シクシテ之ヲ和ス、民間ニテハ、十五日ノ曉ニ、廢撤スル所ノ門松、注連飾等ヲ集メ、葉竹ヲ其四傍ニ豎テ、之ヲ燒ケリ、

二十日正月ハ、専ラ民間ニ行ハル、祝ニシテ、正月二十日ニ、每家團子等ヲ製シテ燕遊スルモノナリ、